



ふらり らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 155

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 太平洋戦争中の東京の天気が知りたい。

答) 太平洋戦争中、天気予報は国民には発表されませんでした。お問い合わせをいただくのですが、実は難しい質問です。調べるにはこんな方法があります。これらの情報をうまく整理するとよいでしょう。

① 当時の日記を調べる

『戦中派不戦日記』(915/Y19 開架書棚)などの日記類には、当時の天気が書かれていることがあります。しかしそれでは著者のいた場所の天気しかわかりません。

② 『昭和 二万日の全記録』(210.7/Ko19 開架書棚)を調べる

この本には、5つの都市の左から午前9時、午後3時の天気と気温が記されています。太平洋戦争中の全てのデータがありますが、五都市の情報しかわかりません。

1	昭和20年
火	5月
札幌	●6 ●8
新潟	●17 ●19
東京	●14 ●20
大阪	●19 ●20
福岡	●21 ●16
川端康成、高見	
食塩が値上げさ	
大本営に海運総	
国民勤労動員の	

- ③ 気象庁ウェブサイト (<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>) を調べる
気象庁ウェブサイトの「気象統計情報」には、全国の各気象台が観測を続けた記録が記載されています。かなり詳細な記録が残っていますが、「晴」とか「曇」といった情報はありません。降水量や雲量から判断するのがよいと思われます。
当館では、類似施設検索端末で利用することができます。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

ゴールデン・ウィーク 黄金週間



4月末から5月初旬にかけて点在する祝日(国民の祝日)に、土曜日と日曜日を加えた期間のことをゴールデン・ウィーク言いますが、この「国民の祝日」「ゴールデン・ウィーク」のどちらも戦後になって生まれたということをご存じでしたか。

戦後、それまでの皇室祭祀に基づく「祝祭日」に代わり、国民みずからが祝う「祝日」が制定されることになりました。昭和23年(1948)7月「国民の祝日に関する法律」が制定され、「天皇誕生日」(4月29日。昭和天皇の誕生日であったため、平成元年からは「みどりの日」、平成19年からは「昭和の日」と改められた)、「憲法記念日」(5月3日)、「こどもの日」(5月5日)など9つの「国民の祝日」が定められました。

「ゴールデン・ウィーク」の方はというと映画界から発生した言葉です。昭和26年(1951)5月、獅子文六原作の『自由学校』が松竹と大映の2つの映画会社で競作され、正月やお盆よりもよい興行成績をおさめました。それを受けて翌27年、映画会社が5月の第1週を「ゴールデン・ウィーク(黄金の週間)」と名付け、各社選りすぐりの作品を公開すると新聞が報じました。

昭和20年代半ばは、映画界が文化的にも産業的にも盛り上がりを見せた時期でもありました。昭和26年には黒沢明の『羅生門』がヴェネチア映画祭でグランプリを獲得、国産フィルムによる初のカラー映画「カルメン故郷に帰る」(監督:木下恵介)も公開され話題を呼びました。

世の中が復興し始め、人々の映画への関心が高まった時期に、映画界がお盆と正月以外の新たな集客期間として設定したのが「ゴールデン・ウィーク」の始まりだったのです。

昭和32年(1957)発行の「時事用語解説1956年」は「ゴールデン・ウイーク:黄金週間。四月廿九日天皇誕生日、五月三日の憲法記念日、五月五日の子供の日、その間に日曜があり、四月末から五月初めにかけて日曜、祭日が連続するので、ゴールデン・ウイークという。サラリーマンは連休で遠出を楽しみ、鉄道、映画館はかき入れ時なので、大いに宣伝につとめ、映画館は最優秀映画を競って上映、お客を吸引する。」と解説しており、もうこの時期には映画業界だけでなく、言葉も休暇期間としても一般に定着していたことがわかります。

◎参考文献:「占領期のキーワード」(210.76/Ta88)閉架書庫

「戦後日本の大衆文化」(361.5/U58)閉架書庫

「時事用語解説1956年」(813/J49/1956)閉架書庫

—図書室から—

コピー機が新しくなりました!

4月19日から図書室のコピーが新しくなり、モノクロコピー料金を1枚10円に値下げしました。これまでできなかったカラーコピーもできるようになりましたので、どうぞご利用ください。

【コピー料金】 モノクロ…1枚10円 カラー…1枚50円 ※サイズはB5～A3共通

ぶらりらいぶらりい～図書室にはこんな本があります～ NO. 155

2013年4月20日 発行/編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1